●国際女性デー啓蒙キャンペーン3月8日13時、鎌倉駅東口横浜銀行周辺。国際ソロプチミスト鎌倉主催。

●被災地の子ども支援バザー3月16日10～15時、鎌倉市大町の清興建設駐車場。献品募集中。☎24・3700

●古着古本リサイクル市3月24日10時半～12時半、笛田リサイクルセンター。1～19日献品募集。鎌倉リサイクル推進会議☎32・9094

●扇湖山荘の庭園公開3月29日13～15時、30日10～12時・13～15時。市都市景観課☎61・3477

●湘南江の島海の女王&海の王子コンテスト出場者募集5月12日藤沢商工会館ミナパーク。県内・都内在住18歳以上。申込は3月29日までに藤沢市観光協会に。同市観光センター☎0466・22・4141

▼地域包括支援センターの催し　市内在住・在学・在勤者。各無料、要申込。▽医師からきく認知症の話とおいしいコーヒー　3月11日10時、聖テレジア病院。同病院☎38・1581▽知っておきたいお医者さんに聞く最期のとき　3月20日13時半、鎌倉市福祉センター。鎌倉静養館☎23・9110

▼津波・土砂災害・液状化―葉山町における地震災害への備え　3月10日10時、葉山町教育総合センター。関東学院大学防災・減災・復興学研究所研究員の話。無料。要申込。☎046・876・1111

▼大船中央病院　出張公開講座　3月14日10時、逗子文化プラザ。「進歩する肺がん医療」「前立腺がん検診について」。無料。要申込。☎45・2111

▼認知症診療と本人家族サポート　3月14日18時45分、鎌倉市福祉センター。医師の講演とトーク。千円。▽カフェミーティング3月10日14時半、ギャラリー檜松（鎌倉市扇ガ谷）。認知症カフェの今後を考える。5百円。各要申込。かまくら認知症ネットワーク☎47・6685

▼ホントに役立つ女性のための防災セミナー　3月18日14時、鎌倉市中央図書館。かながわ女性会議・吉田洋子理事長が女性ならではの防災の心構えや備えなどを話す。無料。要申込。市文化人権課☎61・3870

▼共生社会について考える講演会　3月20日14時、鎌倉芸術館。「自分らしく生きる」を応援したい」を題に教育・介護・医療の講演など。無料。要申込。市地域共生課☎23・3000

▼講演会「要支援者の避難パート5」　3月22日18時、深沢学習センター。熊本震災の教訓から障害者避難所の在り方を考える。無料。申込は☎32・1203教養センター☎32・1221

寺宝仏像御開帳、書画展など
第25回「満願寺 春の文化展」

3月9・10日10～17時、横須賀の満願寺。今年で25回目。本紙1面「みほとけ紀行」の永井宗直和尚の法話、国重文の寺宝仏像御開帳、水墨画・書の展示、俳句展、東洋蘭展、琴・尺八の演奏など。茶席・野点（15時まで）、けんちん汁接待、精進弁当の販売も。満願寺☎046・848・3138

さんか

▼藤沢宿まつり　3月3日10～15時、御殿辺公園など。藤沢宿の歴史・文化を体験する催しなど。▽まち歩き9時半。要申込。▽中学生の研究発表・講演「藤沢宿を語る」11時50分、済美館。藤沢公民館☎0466・22・0019

▼大船フラワーセンターの催し　▽夜桜ライトアップ3月1・2日9～19時半。17時半、コンサート。▽乗馬体験3日10～15時半。▽ラナンキュラスを楽しもう9日13時半。無料。▽プランターで作る夏野菜23日13時半。無料。▽箏とピアノのコンサート31日11・14時。無料。入園料4百円。☎46・2188

▼第30回健康ウォーク「歩け鎌倉2019」　3月3日8時半、鎌倉武道館。鶴岡八幡宮まで約12キロ。市内在住者。小3以下は保護者同伴。市スポーツ課☎43・3419

▼ふらっと力フェ鎌倉　食を通じて多世代交流。3月4日麻心、22日鎌倉静養館、27日ソンベカフェ。各16時。大人4百円、子ども2百円。申込不要。渡邊方☎090・5199・1654

▼逗子の市（雨天中止）　亀岡八幡宮境内。▽フリーマーケット3月8日9～15時。雑貨・衣類・手造り品など約20店。▽骨董市9日8～15時。出店者募集。片岡方☎090・5442・3778

▼湘南江の島春まつり　3月9・10日江の島各所。11時大道芸、12時太鼓ライブ、縁日、貝細工体験（百円）。9日のみ将棋対局、野点、俳句大会など。10日のみ、貝供養・稚児行列、爆笑ライブ、落語会、淡墨桜記念植樹式典、みなと春まつりなど。藤沢市観光センター☎0466・22・4141

▼葉山町外国語講座「ヨット基礎講座」　3月9日10時、葉山町教育委研修室。ルール、艇種の概要、魅力や応援の言葉を英語で学ぶ。無料。6日までに申込。葉山町政策課☎046・876・1111

▼逗子市観光協会の催し　▽うみ・そらマルシェ　3月10日10時半～14時半、逗子海岸ロードオア

東日本大震災
追悼・復興の催し

▼3・11ALL鎌倉実行委員会の催し　▽ミュージカル「ゴーへ（Go Ahead）」　3月9日15時半、鎌倉芸術館。宮城県七ヶ浜町のグループ・NaNa5931が東日本大震災を乗り越え生きる人々の姿を演じる。防災紙芝居、座談会など。千円。▽つなげようみちのくの未来へⅦ 第6回「心をひとつに」　3月10日10時～15時半、鎌倉市役所駐車場。ライブ、紙芝居、東北物産展、東北グルメ屋台、サンマ塩焼き千尾無料配布、バザーなど。第4回鎌倉市中学生防災サミット報告会も。3・11ALL鎌倉実行委員会☎090・3407・3699

▼復興祈願万灯会　3月10日18時、浄光明寺。鎌倉の寺院の僧侶らが宗派を越え法要する。万灯5百円。鎌倉十三仏詣実行委☎40・3044

▼追悼・復興祈願祭　3月11日14時35分、雪ノ下カトリック教会。神道・仏教・キリスト教の合同祈願祭。参列自由。鎌倉宗教者会議☎23・5656

▼「東京五輪音頭2020」練習会　3月16日13時半、秩父宮体育館。人文字づくりやワークショップ。無料。詳細は藤沢市HP。

▼鎌倉てらこや　▽てらハウス3月毎土曜日10時、大船の千里ビル。午前学び、午後遊び。千円。▽大貫昭彦さんと郷土探検3月10日10時、北鎌倉駅西口改札前。千円。▽てらこやLIVE!28・29・30・31日10時、銀の鈴社（鎌倉市佐助）。小中学生と保護者。無料。☎84・9746

▼鎌倉歩け歩け協会　▽鎌倉の観梅ウオーク　3月2日8時50分、鎌倉駅西口横浜銀行駐車場。▽大船発・春の鎌倉巡り21日8時50分湘南モノレール大船駅広場。3コース。各5百円。▽10キロふれあいウオーク5日古都鎌倉の梅を訪ねる。9時50分、鎌倉駅西口時計台広場。12日大船発・奥田公園まで歩く。9時50分、湘南モノレール大船駅広場。▽5キロはつらつウオーク26日大船発柏尾川・桜ロード。9時50分、湘南モノレール大船駅広場。各2百円。☎090・2633・3715

▼鎌倉史跡めぐり　▽覚園寺開山塔特別拝観3月4・5・6日8時半、湘南モノレール大船駅改札裏側広場。申込は往復ハガキのみ。▽春爛漫桜の陸にひそむ物語3月23・27・29日4月1日9時、鎌倉駅西口時計台広場。本覚寺、円応寺など。▽光明寺「山門楼上特別拝観」後、海辺を歩いて長谷へ3月26・28日4月3・5日9時半、鎌倉駅西口時計台広場。光則寺など。▽大庭氏ゆかりの大庭城址を訪ねる4月2・4日9時半、辻堂駅北口改札。大庭神社など。各5百円（交通費・拝観料別）。申込は1週間前までにハガキかFAX24・6523で。鎌倉ガイド協会☎24・6548

▼第256回歌のサロン　3月13日14時、栄区民文化センターリリス。参加型合唱と演奏会。千円。古川方☎22・2131

▼北鎌倉・台峯の緑をともに　▽山の手入れ3月16日10時、山ノ内配水池横。▽山歩き17日9時、山ノ内公会堂。北鎌倉の景観を後世に伝える基金・望月方☎45・7420

▼第10回鎌倉ユネスコビーチコーミング　3月23日10時、鎌倉の由比ガ浜桜貝の碑前集合。海岸で散歩と宝探し。申込は20日までにFAX03・3385・4636鎌倉ユネスコ協会☎090・5341・9132

▼逗子トモイクフェスティバル　3月23・24日逗子文化プラザ・市民交流センター、逗子小学校など。共に学び共に育つ「共育」のまちを目指して大人も子どもも参加できるワークショップ、ライブ、展示、模擬店など。逗子市民交流センター☎046・872・3001

▼親子テニス教室　3月24日8時・10時半・15時、笛田公園テニスコート。キッズ（5～9歳）、ジュニア（10～15歳）、大人（高校生以上）の3クラス。鎌倉市在住・在勤・在学者。千5百円。申込用紙を郵送・メールで送付。西鎌倉テニスクラブ☎73・7728

▼第4回フードドライブ　缶詰、野菜、調味料、飲料、米、乾麺など家庭内の余剰食材を募集。福祉行事で使用。3月24～29日10～16時、笛田リサイクルセンターと25～29日8時半～17時15分、鎌倉市役所。市ごみ減量対策課☎61・3396

▼市公園協会の講座　場所は鎌倉中央公園など。鎌倉市在住・在学者。

A緑の学校4月～12月の月曜10回。B緑のレンジャー・シニア4月～来年1月の土曜11回。各18歳以上。C緑のレンジャー・ジュニア4月～来年3月の土曜11回。新小学4・5年。

D公園サポーター養成講座　木を知って木を育てる剪定講座4月～11月の金曜8回。

Eこどもエコパーク4月～来年1月の土曜全8回。小学生と保護者。

各無料。Eのみ5百円。ABCは3月24日までにハガキかFAX45・2760、Dは21日までEは17日までにinfo@kamakura-park.comに申込。同協会☎45・2750

季節の心 ㉛
猫が鳴く

佐伯 仁

●猫の声で春を知る

暦の上では春に入りながら吹く風もまだ冷たい。まさに春とは名のみの気候が恨めしい…。

平安期の歌人も「古今和歌集」で詠んでいる。

春たてど　花もにほはぬ山里は　もの憂かる音に鶯ぞなく

（巻一 十五　在原棟梁）

たしかに新しい季節の訪れを一番、敏感に感じるのは動植物…。

猫は寒中から早春に掛けてさかんに妻恋を始める。一匹の雌に数匹の雄が鳴き寄り、その声はまるで人間の赤ん坊の泣き声のようで騒々しい…。でも猫は必死…。

俳句にも「猫の恋」という季語がある。

巡礼の　宿とる軒や　猫の恋　蕪村

旅のみちすがら耳にした猫の声に反応するのは、さすが、五感で句作する俳人の真骨頂…。一方、川柳でも恋に徹する猫の姿を捉えている。

ねこの恋ぶたれる時が　別れなり

かなり乱暴だが、恋に身を焦がす猫への羨望すら感じ、滑稽な楽しさがうかがえる。

こうした生活上の題材をとりあげ、ユーモラスに仕上げるのは江戸っ子の持ち味…。

今日もどこかで猫は鳴いている。

なの花に　まぶれて来たり　猫の恋　一茶

購入新図書のリスト抄
鎌倉市中央図書館（1月分）

鎌倉市中央図書館（☎25・2611）は1月に一般230冊、児童書29冊を収蔵した。一般的なものは下記の通り。

▼「メモの魔力」前田裕二著（幻冬舎）〈NEWSPICKS BOOK〉▼「小学生のうちに読みたい物語―学校司書が選んだブックガイド」対馬初音編著（少年写真新聞社）▼「「死」とは何か？―イェール大学で23年連続の人気講義」シェリー・ケーガン著（文響社）

▼「承久の乱―真の「武者の世」を告げる大乱」坂井孝一著　〈中公新書〉▼「超かんたん「スマホ」株式投資術―資産をガッチリ増やす！」矢久仁史著（彩図社）▼「空き家を活かす―空間資源大国ニッポンの知恵」松村秀一著（朝日新聞出版）〈朝日新書〉▼「1000人の看取りに接した看護師が教える後悔しない死の迎え方」後閑愛実著（ダイヤモンド社）

▼「もしブラック・ジャックが仕事の悩みに答えたら」尾﨑健一著（日経BP社）▼「ホンダジェット誕生物語―経験ゼロから世界一へ」杉本貴司著〈日経ビジネス人文庫〉▼「原発ゼロ、やればできる」小泉純一郎著（太田出版）▼「江ノ電のいる風景」高橋康資著（東京図書出版）▼「原寸大で鑑賞する伝説の日本刀」別冊宝島編集部著（宝島社）▼「俳句の不思議、楽しさ、面白さ―そのレトリック」武馬久仁裕著（黎明書房）▼「おつかれさまスープ―毎日がんばっているあなたにお届け！」有賀薫著（学研プラス）▼「その後の鎌倉―抗心の記憶」関幸彦著（山川出版社）▼「自炊力―料理以前の食生活改善スキル」白央篤司著〈光文社新書〉